

# 5歳児健診の実施・検証に向けて協議

平成29年度 第1回母子保健対策小委員会

- 日時 平成30年2月27日（火） 午後1時30分～午後3時
- 場所 鳥取大学医学部附属病院 脳とこころの医療センター カンファレンス室
- 出席者 14人  
神崎・前垣・笠木・中曾・山根（葉）・米塚各委員  
米子市健康対策課：川上課長補佐、安酸主幹  
米子市教育委員会：金川課長、西村指導主事  
鳥取大学附属病院：大羽臨床心理士  
県子育て応援課：太田保健師  
健対協事務局：岩垣係長、神戸主任

## 議 題

### 1. 5歳児健診の実施状況について

県内の全19市町村を対象に子育て応援課が実施した「子育て新規事業・乳幼児健康診査に関する調査」（平成29年9月）において、5歳児健診の実施状況に関する質問への回答は以下のとおりであった。

#### Q. 「SDQの活用について」

- ・活用している 15
- ・活用していないが今後活用する予定 2
- ・活用していないし今後も活用する予定はない 2

#### Q. 「実施時・事後の教育委員会との連携」

- ・ある 19
- ・ない 0

#### Q. 「就学後の教育委員会との検討」

- ・行っている 16
- ・行っていないが今後検討している 1
- ・その他 2

（その他の内訳）

- ・現在行っておらず、今後についての協議を教育委員会・学校と実施できていないため、具体的な回答が出来ない。
- ・就学前までの連携はあるが、就学後は行っていない。

### 2. 5歳児健診の検証方法について

鳥取県は5歳児健診を先駆的に行ってきたところであるが、この健診がどれだけ有効なのかということについてはこれまでのところ検証されていない。個人情報保護の問題も理解した上で、検証の仕方について検討した。委員から出された意見は以下のとおり。

- ・問題がある子の記録を遡ってどの時点で診断が確定していたかを知りたい。
- ・教育委員会と市町村とで突合調査ができるのかどうか。
- ・突合は目的（検証の為など）があれば可能と思われる。
- ・比較的人口の少ない地域では全数突合しているところもあるが市部では全数突合が出来ていない。

- ・「小学校から中学校」は比較的つながりやすいが「園から小学校」をどうするか。
- ・現状の発達相談は行きたい人が行く仕組み。それでは数が少ない。
- ・一定のスクリーニングをかけて5歳児健診につなげてはどうか。
- ・現在実施している市町村のやり方を参考に検証方法を検討する。
- ・米子市が来年度から実施する全員対象の5歳児

健診に絡めて、米子市健康対策課および米子市教育委員会の協力を得られそうである。検証の実施に向けて今後話を詰めていきたい。

### 3. その他

5歳児健診に関する研修会を来年度早々に行う予定。

来年度8月頃に小委員会を開催する。